

Keizaburo Maruyama—Annie Petit

Initiation au français contemporain

SANSYUSYA

は し が き

よく、「話し、聞く」実用外国語に対して、「読み、書く」教養外国語という比較が口にされますが、実際にはあまりそんな区別はつけられません。本当に本を読みこなせる人は、会話も十分できるはずですし、手紙も楽に書けるはずです。しかし、現在まではともすれば辞書を片手に訳すことのみが目標とされて、一番大切な表現力がおろそかにされがちでした。この教材では、「訳せるフランス語」ではなく、「使えるフランス語」を目指す積極的な学習がねらいです。全く初歩の方々を対象としていますが、今までに文法を一通り学んだものの、どうも聞いたり話したり、ましてや書いたりするのは苦手だという方にもきっと役立つことでしょう。

外国語を学ぶもう一つの意味は、ことばというものがコミュニケーションや読書の手段といった実用性をもつだけではなく、それ自身一つの《文化》であるという点にあります。フランス語を学ぶことによって、私たちは日本語とは全く異った視点から現実を分析し、全く新しいものの見方を身につけることができます。それは、言いかえれば、日本的思考の枠をこえて、フランス的思考をプラスした広い視野に立つことに他なりません。実用性のみに行った内容のない外国語学習にならないよう、勉強を始めるにあたってまずお願いしておきます。

さて、このような本当のことばの学習は、抽象的な文法規則の羅列や単語の丸暗記からは決して望みません。そこでこの教材では、パリに派遣されることになった加藤一家を想定し、皆さんとご一緒に、彼らの日常を通してフランス人の生活を垣間みながら、生きたフランス語に接して頂こうと考えました。各課は、加藤家の人々がであういろいろな経験を中心にしたスケッチ(寸劇)と、文法ノート、これだけは覚えて頂きたい大切な表現、更に知識を習慣として固定させる練習問題から構成されています。スケッチの中の、太文字の部分だけがその課のねらいですから、後は訳と照らし合わせて、意味をとるだけで結構です。18課まで進まれたら、ご自分でも驚かれるほどの実力がついていることでしょう。

Avec de la patience, on arrive à tout! (努力して成し遂げられないことはない) Bon courage!

著 者

勉強のしかた

1. スケッチ

最初は訳文を参照しながらで結構ですから、テープから聞こえるフランス語に耳をすまし、どのような会話が交わされているか、それがどんな場面かを想像してください。太線の部分はテープをとめて、フランス人の発音をまねて言ってみましょう。

2. ノート

日常生活に欠かすことのできないいくつかの表現と、文法のわかりやすい説明が聞こえます。理解できなかつたら何度も巻き戻して聞き直してください。一つのポイントの説明に続いて、練習があります。できたら何も見ないで答えていただきたいと思います。テープにはポーズがありませんから、設問の度にスイッチをとめて声を出しておっしゃってください。続いてテープから正解が聞こえます。

3. 大切な表現

その課のまとめともいうべきもので、これだけは完全にしてください。テープをとめては発音し、意味を確かめることが肝要です。できたら、ご自分のノートにその訳を書いて、日本語だけを見ながらそれに対応するフランス語が言えるくらいに練習してみましょう。

4. 練習

ノートのところで一度やった練習が、今度は通して行なわれます。何も見ずにすらすらと答えられるようになればしめたものです。間違ってもいいから、必ず声に出してなさることをお忘れなく。

目 次

は し が き	i
勉強のしかた	ii
発音のまとめ	1
Leçon 1 L'arrivée à Paris	6
♣ 発音のこつ	
ノート—1. フランス語のあいさつ 2. 健康のたずねかた 3. 名 前のたずねかた 4. 税関用語 5. 歓迎のことば	
Leçon 2 Promenade dans Paris	12
♣ 発音のこつ	
ノート—1. 「これは何ですか?」 2. 自分の意志と相手の意志・依 頼 3. 値段のたずねかた	
文 法—名詞の性・数と冠詞, 否定形と疑問形, 指示形容詞	
Leçon 3 Le Quartier Latin	18
♣ 動詞 être の現在形, 主な国名と国籍	
ノート—1. 「ここに, あそこに」 2. 時間のたずねかた 3. Il y a 構文 4. 国籍のたずねかた	
文 法—疑問形容詞「どんな～? ～は何?」, 場所の前置詞	
Leçon 4 On s'installe	24
♣ 主語代名詞, 強勢形, 所有形容詞	
ノート—1. 感謝用語 2. 「～によろしく」 3. 「それは私です, 君 です, etc.」 4. 「～は誰のもの?」	
文 法—主語代名詞と強勢形, 所有形容詞	
Leçon 5 Au téléphone	30
♣ 動詞 avoir の現在形・数 (11～69)	
ノート—1. 電話用語 2. 年齢のたずねかた 3. 曜日のたずねか た 4. 「ご心配なく」	
文 法—être と avoir の命令形, 形容詞の性・数	

Leçon 6 Les courses (1)	36
♣ 動詞 — A 型動詞の主なもの, B 型動詞の主なもの	
ノート — 1. 自分の意志・相手の意志・必要性 2. 天候のたずねか た 3. 四季	
文法 — 動詞の不定詞, 定冠詞の縮約, 部分冠詞	
Leçon 7 Les courses (2)	42
♣ A 型動詞の命令形・現在形	
ノート — 1. 「私に (あなたに, 彼に etc.) 必要だ」 2. 「帰らしまし ょう」	
文法 — A 型動詞の活用, 形容詞と副詞の比較級・最上級	
Leçon 8 Dans les grands magasins (1)	48
♣ 動詞 aller の現在形・月の名	
ノート — 1. 日付のたずねかた 2. 「～階」	
文法 — 序列数, avoir 慣用句, 近接未来	
Leçon 9 Dans les grands magasins (2)	54
♣ 動詞 venir の現在形・A 型および B 型動詞リスト	
ノート — 1. 「何階にありますか?」 2. 「今すぐ行きます」 3. 「誰? 何?」 4. 「知らない」と「わからない」	
文法 — 近接過去, 疑問代名詞	
Leçon 10 Dans les grands magasins (3)	60
♣ B 型動詞の現在形 (1)	
ノート — 1. 「何時に?」 2. 「何回?」	
文法 — B 型規則動詞, 副詞的代名詞 y と en	
Leçon 11 A l'école (1)	66
♣ B 型動詞の現在形 (2)	
ノート — 1. 「～してもいいですか?」 2. 「それを, それらを」 3. 「私を(に), 君を(に), 彼を(に), etc.」	
文法 — 代名詞 le, la, les と en, 人称代名詞, 代名動詞とその命 令形	
Leçon 12 A l'école (2)	74
♣ 過去分詞	

ノート—1. 「はじめて」 2. 「どう思いますか? どう思いましたか?」	
文 法—複合過去, 半過去	
Leçon 13 Promenade du dimanche	80
♣ 不規則な未来形	
ノート—1. 「電話をしましょう」 2. 「もし~なら」	
文 法—未来形, 条件法	
Leçon 14 Projets de vacances d'hiver	88
♣ フランスの主な祝祭日	
ノート—1. 「メリー・クリスマス!」 2. 「~する方がいい」	
文 法—関係代名詞 qui, que, dont, où	
Leçon 15 Progrès en français	94
♣ 主な職業名・学校の種類	
ノート—1. 「気に入る」 2. 「いつから?」 3. 「~と言っている」	
文 法—直接話法と間接話法	
Leçon 16 Dans le train (1)	102
♣ 不規則な接続法活用・接続法を要求する動詞	
ノート—1. 「もう少しで~するところ」 2. 「~して嬉しい」 3. 「~だから」 4. 「~を間違えている」	
文 法—接続法 (1)	
Leçon 17 Dans le train (2)	110
♣ 接続法を要求する主な非人称構文	
ノート—1. 「何と運がいいんだ!」 2. 必要性を表わす言いまわし 3. 「残念!」 4. 「あたたかい飲物」	
文 法—接続法 (2), 接続法 (3)	
Leçon 18 A la station de sports d'hiver	116
♣ 接続法を要求する主な接続詞(句)	
ノート—1. 「いくら~しても」 2. 「一番立派な男」 3. 「~しさ えすればいい」	
文 法—接続法 (4), 接続法 (5)	

発音のまとめ

§1. 発音

フランス語の発音について、まず講義に入るまえに総まとめをいたしましょう。発音記号に一日も早くなれてください。この読み方を知っておくと、辞書を引くときに大変便利です。

1. 母音

- A. [i] (「イ」に近い音) B. [u] (「ウ」に近い音)
[e] (「エ」に近い音) [o] (「オ」に近い音)
[ɛ] (ひろい「エ」に近い音) [ɔ] (ひろい「オ」に近い音)
[a] (「ア」に近い音) [ɑ] (ふかい「ア」に近い音)

★ Aの列は、口の前の方で発音し、唇は平らです。Bの列は口の奥の方で発音し、唇は円くなります。

次の発音記号で表わされる母音は、フランス語特有の音で大変難しいものばかりです。一度に覚えようとしなくて、何回も復習してください。

[y] (「ユ」に近い。唇を [u] のように突きだして [i] を発音。)

[ø] (「エゥ」に近い。唇を [o] のように突きだして [e] を発音。)

[œ] (ひろい「エゥ」。唇を [ɔ] のように突きだして [e] を発音。)

[ɔ̃] (よわい「ウ」。唇をまるめて「ウ」を発音。)

フランス語にはまた、息の一部を鼻に抜いて発音する鼻母音があります。これは、母音+「ン」に近く聞こえますが、「エ・ン」とか「ア・ン」と二拍子で発音せず、「エン」「アン」のように一拍子で発音することが肝心です。

- [ɛ] (「エン」に近い)
- [ɑ] (口を円めて発音する「アン」)
- [œ] (口の前方で発音する「アン」)
- [ɔ] (「オン」に近い)

2. 半母音と子音

半母音： 母音と子音の両方の性質をもつ中間音です。

- [j] (「ヤ・ユ・ヨ」の頭音, [i] の直後に他の母音をおいて 1 つに発音)
- [ɥ] ([y] の直後に他の母音をおいて 1 つに発音)
- [w] (「ワ」の頭音, [u] の直後に母音をおいて 1 つに発音)

むずかしい子音

- [ʒ] (「ジュ」に近い)
- [ʒ] (「ニ」に近い)
- [r] (「ル」に近い)

★ [l] と [r] を区別しましょう。[r] は舌を軽く下の歯茎にあてたまま、喉彦をふるわせる、うがいのような音や、息の音だけのように聞こえることがあります。

§2. 綴り字の読みかた



1. 字母 Alphabet [alfabe]

A [a]	G [ʒe]	M [ɛm]	S [es]	Y [igrɛk]
B [be]	H [aʃ]	N [ɛn]	T [te]	Z [zɛd]
C [se]	I [i]	O [o]	U [y]	
D [de]	J [ʒi]	P [pe]	V [ve]	
E [ɛ]	K [ka]	Q [ky]	W [dublɔve]	
F [ɛf]	L [ɛl]	R [ɛ:r]	X [iks]	

★ 上の字母の横に示した発音記号は、この文字の名称で、この文字の発音ではありません。

2. 綴字記号 母音字 a, e, i, o, u の上に, 次の 4 種の記号をつけることがあります。

- ◊ ...accent aigu [aksãtegy] é
- ◊ ...accent grave [aksãgra:v] à, è, ù
- ◊ accent circonflexe [aksãsirkõfleks] â, ê, î, ô, û
- ◊ tréma [trema] ë, ï, ö, ü

3. 母音字の読みかた

- a: 綴字記号の有無にかかわらず → [a] か [ɑ] madame [madam]
 e: 綴字記号があると → [e] か [ɛ] très [trɛ]
 綴字記号がないと → ① 無音か [ə] (語尾) père [pɛ:r], ce [sə]
 ② [ɛ] (発音されない子音字の前)
 allez [alɛ]
 ③ [ɛ] (発音される子音字の前)
 merci [mersi]
 i: 綴字記号の有無にかかわらず → [i] il [il]
 o: 綴字記号の有無にかかわらず → [o] か [ɔ] Comment [kõmã]
 u: 綴字記号の有無にかかわらず → [y] une [yn]

2 つまたはそれ以上の組み合わせ

- au, eau → [o] か [ɔ] au revoir [orøvwa:r]
 ai, ei → [e] か [ɛ] maison [mezõ]
 eu, œu → [ø] か [œ] monsieur [mõsjø], sœur [sœ:r]
 oi → [wa] mademoiselle [madmwazel],
 bonsoir [bõswa:r]
 ou → [u] vous [vu], bonjour [bõʒu:r]

母音 + m, nすべて鼻母音

- am, an, em, en → [ã] Legrand [lõgrã]
 om, on → [õ] crayon [krɛjõ]

im, in, aim, ain, (i)em, (i)en → [ɛ] *bien* [bjɛ̃], *Martin* [martɛ̃]
um, un → [œ] *un* [œ̃]

4. 子音字の読みかた

h の読み方: 語頭の **h** は文法上次の 2 種に分けますが、いずれも無音です。

無音の **h** → 母音あつかい *homme* [ɔ̃m] 「人, 男」
有音の **h** → 子音あつかい *haut* [o] 「高い」

語尾の子音字は発音しないのが原則

Comment [kɔ̃mɑ̃], *e* [e], *vous* [vu]

但し, **c, r, f, l** は発音することがあります。

bonjour [bɔ̃ʒu:r], *sœur* [sœ:r]

ça, ço, çu

c の下に **ç** をつけると, [s] の音になります。 *Françoise* [frɑ̃swa:z]
母音字にはさまれた **s** → [z] *Mademoiselle* [madmwazel]

2 つの子音字の組み合わせ

ch → [ʃ] *chocolat* [ʃɔkɔla] 「チョコレート」
gn → [ɲ] *montagne* [mɔ̃taɲ] 「山」
ph → [f] *photo* [foto] 「写真」
th → [t] *thé* [te] 「茶」

§ 3. リエゾンとエリズィオン

1. リエゾン Liaison

発音しない語尾の子音字の次に, 母音字か無音の **h** で始まる語がくると, それに連って発音される現象。

Comment [kɔ̃mɑ̃] + *allez-vous* [alɛvu] →

Comment allez-vous? [kɔ̃mɑ̃talɛvu]

★ もともと発音される語尾の子音が, 次にくる母音と連って発音される現象は, アンシェヌマン *enchainement* ですから, こ

れと混同しないこと。

Il [il]+est [ɛ] → $\widehat{\text{Il}}$ est [i-ɛ]

2. エリズィオン Elision

e で終わる 1 音節の単語は、母音字か無音の h で始まる語の前で、この e が落ち、' apostrophe アポストロフにかえます。これをエリズィオンとよびます。 le ami → l'ami [lami] 「男の友人」

e 以外で終わる la も si もエリズィオンを起こしますが、si は、il, ils の前だけに限られます。

la amie → l'amie [lami] 「女の友人」

si il vous plait → s'il vous plait [silvuple] 「どうぞ」

Leçon 1 L'arrivée à Paris



I—A

- M. Yamada:* **Bonjour, chère Madame, bonjour, cher ami! Comment allez-vous?**
- M. Kato* **Très bien, merci, et toi?**
- M. Yamada:* **Bien. Mais faisons d'abord les présentations: Monsieur et Madame Kato ... Monsieur et Madame Perrin.**
- M. Perrin:* **Bonjour, Madame. Bonjour, Monsieur. Soyez les bienvenus en France!**
- M. et Mme Kato:* **Merci beaucoup. Nous sommes très heureux de faire votre connaissance.**
- Mme Perrin:* **Tout le plaisir est pour nous. Ce sont vos enfants? Qu'ils sont mignons!**
- Mme Kato:* **Dites bonjour, les enfants.**
- Keiko et Ichiro:* **Bonjour, Madame. Bonjour, Monsieur.**
- M. Perrin:* **Bonjour, mes petits amis. Comment vous appelez-vous?**
- Keiko et Ichiro:* **...**
- Mme Kato:* **Ma fille s'appelle Keiko, et mon fils, Ichiro.**
- M. Yamada:* **Passons à la douane, voulez-vous?**

- Le douanier:* **Rien à déclarer?**
- M. Kato:* **Non, Monsieur, rien à déclarer.**
- Le douanier:* Voulez-vous ouvrir vos valises, s'il vous plaît?
- M. Kato:* Bien sûr. Tout de suite ... Ah! je ne peux pas ouvrir cette valise. Ce sont pourtant les bonnes clefs ...
- Un voyageur:* Ce sont les bonnes clefs, mais ce n'est pas la bonne valise. Elle est à moi.
- M. Kato:* **Oh, excusez-moi. Je vous demande pardon!**
- Un voyageur:* **Il n'y a pas de mal.**

[訳]

パ リ 到 着

(加藤夫妻が子供二人を連れてパリに到着する。彼らの友人山田氏と、ペラン夫妻が空港に出迎える。)

- 山田氏: ようこそ、奥さん。やあ、君! 元気ですか?
- 加藤氏: とても元気だよ、どうも。君は?
- 山田氏: 元気だとも。まずご紹介しよう: こちらは加藤ご夫妻...こちらはペランご夫妻です。
- ペラン氏: はじめまして、奥さん。はじめまして、ご主人。ようこそフランスにお出でくださいました!
- 加藤夫妻: ありがとうございます。お目にかかれて光栄です。
- ペラン夫人: こちらこそ嬉しく存じますわ。お宅のお子さまたちね? 何てお可愛いらしいんでしょう!
- 加藤夫人: “今日は”をおっしゃいな。

- 圭子と一郎: おばちゃま, 今日は. おじちゃま, 今日は.
 ペラン氏: 今日は, 皆さん. お名前は何というの?
 圭子と一郎: (フランス語がわからないので黙っている) ...
 加藤夫人: 娘は圭子, 息子は一郎と申しますのよ.
 山田氏: 税関へ行きましょう.
 税関吏: 申告するものは何もありますね?
 加藤氏: ええ, 何もあります.
 税関吏: スーツケースをあけてくださいませんか?
 加藤氏: 結構ですとも, 今すぐあけます...おや, このスーツケースはあかないな. でも鍵はちがっていないのに...
 ある旅行者: 鍵はちがってなくても, スーツケースがちがいます. それは, 私のですよ.
 加藤氏: ああ, これはどうも. すみません!
 旅行者: かまいませんよ.

発音のこつ

bonjour [bɔ̃-ʒu:r] ボンジュール

「ボ・ン」と二拍子で発音せず **ボン** と鼻にかけながら, 一拍子で言うこと。「ジュ」は, 舌の先が歯茎につかないようにして発音してください。英語の [dʒ] ではありません。「シュ」[ʃ] を何度も言ってみてから, それを有声音にします。

comment allez-vous [kɔ̃-mā-ta-le-vu] コマンタレヴー

「ヴー」[vu] は, 日本語の「ブー」[bu] にならないように. 上の歯で軽く下唇を噛みながら発音します。[u] は, 口を思いきりとがらせてください。

monsieur [mɔ̃-sjø] ムッスイユー

「ムッシュー」とならないように. [ʃ] の音ではなく [sj] の音ですからスイウを早く言ってみてください. 近い音が得られます。

excusez-moi [ɛks-ky-ze-mwa] エクスキュゼモワ

「キュ」が, 英語的に「キュウ」[kju:] にならないように. 短くシャープに発音します. 口は [u] と同じようにとんがります。



1. フランス語のあいさつ

フランス語は、「朝」「午後」ともに **Bonjour** であいさつします。これは、紹介された時に使う「はじめまして」「よろしく」にもあたります。「夜」のあいさつは **Bonsoir** ですが、これは別れのことばにもなります。昼・夜共通の別れのあいさつは、**Au revoir** です。

2. 健康のたずねかた

相手の健康は、**Comment allez-vous?** でたずねます。こうきかかれたら、**Je vais très bien, merci.** と答えるのがふつうですが、**Je vais** を省略しても結構です。この先に、**Et vous?** 「あなたの方は？」をつけることもあります。

第三者の健康は、**Comment va +人?** という形でたずねます。答は、その人が男性なら **il** 「彼は」、女性なら **elle** 「彼女は」を使って、**Il (Elle) va très bien.** となります。

山田氏の健康 → **Comment va Monsieur Yamada** (略して **M. Yamada**)?*

* **Madame, Mademoiselle** も、名の前では略して **M^{me}, M^{lle}** と書きます。

3. 名前のたずねかた

相手の名をたずねる時は、**Comment vous appelez-vous?** を使い、答は **Je m'appelle +名** となります。

第三者の名のききかたは、**Comment s'appelle +人?** で、答も **Il (Elle) s'appelle +名** と変わります。

相手の父の名 → **Comment s'appelle votre père?**

4. 税関用語

Rien à déclarer? は、税関で使われるきまり文句です。「申告するものは何もありますか」という意味ですから、ふつうは Non で答えます。

* フランス語の「はい」は ウイ oui, 「いいえ」は ノン non です。

5. 歓迎のことば

「ようこそ」は、相手が男性なら **Soyez le bienvenu!** 女性なら **Soyez la bienvenue!**、複数なら **Soyez les bienvenus!** です。
ソワイエ ル ビャンヴニュ
ラ レ

大切な表現 *Expressions pratiques*

1. Bonjour, Monsieur.
Bonsoir, Madame.
Au revoir, Mademoiselle.
2. Comment allez-vous, Monsieur? — Je vais très bien, merci.
Et vous?
Comment va M. Perrin? — Il va très bien.
Comment va M^{me} Perrin? — Elle va très bien.
3. Comment vous appelez-vous, Mademoiselle?
— Je m'appelle Keiko Kato.
Comment s'appelle votre père?
— Il s'appelle Saburo Kato.
4. Rien à déclarer? — Non, rien à déclarer.
5. Soyez le (la, les) bienvenu(e)(s)!
Merci beaucoup. — Je vous en prie.
Excusez-moi. — Il n'y a pas de mal.